

LS50 Meta

ブックシェルフ型ラウドスピーカー



1961年の創業以来、KEFは、原音を忠実に再生することを使命としてきました。KEFの全ての商品のゴールはひとつ。それは、部屋の試聴環境内において出来る限り原音に忠実な視聴体験を提供することです。

アイコン的なLS50は、この並外れたアプローチを物理的に体現したものです。伝統のLS3/5Aからヒントを得たラウドスピーカーではありましたが、当時の現代的なアイコンとして直ぐに認知されました。LS50は、KEFの常に新しい素材や技法、技術を探求し、既存の考えに囚われないという精神に基づいて生まれました。その精神は、コンピューター設計の活用やKEFの象徴であるUni-Qドライバーのたゆまぬ進化にもみてとれます。

LS50の誕生は2011年でした。そして時はたち、技術も進化しました。それ以来、我が技術者たちはKEFの推進哲学を維持し、新たな技術の突破口を探求し続けてきました。その結果は、次なるアイコン：KEF LS50 Meta スピーカーです。LS50の後継モデルとして、LS50 Metaは、KEFのとどまることのない発展の中で生まれました。それは、業界初のMetamaterial Absorption Technology¹搭載のラウドスピーカーとなります。

パフォーマンス

MATによる、革新的な吸音技術

Acoustic Metamaterials Group との共同開発の結果、このMetamaterial Absorption Technology (MAT) の搭載は、ラウドスピーカー設計における新境地を切り開くことになりました。そして、視聴者のサウンド体験をより良いものにしたい、というKEFのゆるぎない新技術開発への情熱の証となったのです。メタマテリアルは、既存の素材を使い特別に開発された構造を持たせることにより、自然の物質では単純に持ちえない全く新しい性質を備えているのです。

KEFの音響技術の中でも、真正銘革新的なツールとなるMATは、複雑な迷路の様な構造を持ち、それぞれの入り組んだ回路が、特定の周波数帯の音を効率的に吸収します。それらの回路が合体して音響のブラックホールの役割を果たし、ツイーター背面で生まれる不要なサウンドを99%吸収するのです。それにより音の歪みを解消し、より純粋でより自然な音響パフォーマンスを発揮するのです。

MAT 搭載 12 世代 Uni-Q ドライバーが生み出すもの

12 世代 Uni-Q ドライバーの中心部に、ツイーターが MAT ドライバーアレイと共に位置しています。Uni-Q の点源形状が、より細かく正確で立体的なサウンドを送り出します。そのサウンドは、部屋中に広く均等にいきわたるので、部屋のどこに居てもそこがスイートスポットになります。我が技術者たちは、何十年にもわたって積み上げられた知識を使い、幾度となくシミュレーションや分析を行い、新たなKEFの象徴たるドライバーアレイの反復を開発。新しいコーン・ネック・デカップラとモーター・システムにより、中周波数ドライバー内で起こる高周波数の音の歪みを削減したのです。その結果、カラレーションや音の歪みが削減され、以前よりも更にクリアで自然なサウンドが実現したのです。低音域のパフォーマンスにも同じことが言え、LS50 Metaは、控えめかつ釣り合いのとれたスピーカーとして、深く明瞭なベース音を部屋中に響き渡らせることができるのです。

LS50 の伝統からの進化

この惹きつけられるパフォーマンスの大部分は、ドライバーアレイによってもたらされているのですが、ポートのデザインも実は重要です。数値流体力学 (CFD) を使い、LS50 Meta の特許獲得オフセット・フレキシブル・ポートの輪郭や形状は、音波の乱れを遅らせるように計算され、また、フレキシブル・ポートの壁面は、中域帯の共振を防止しています。これが、クリアで深みのある細やかなサウンドを可能にするのです。

LS50 Meta の極めて精密なキャビネットは、最高のパフォーマンスに向けて最適化されています。などらかな曲線を描く表面によって、サウンドが何の妨害もなく、バッフルに沿って四方に広まります。バッフルそのものは、自動車産業で通常使われている、射出成形されたプレミックス成形材料 (DMC) から設計されている。キャビネットの内部は、クロス・ブレイシングと CLD (Constrained Layer Damping) テクノロジーを合わせ、内部の振動を無くしています。これら極端に細かい部分へのこだわりにより、LS50 Meta は同クラス製品では最もカラレーションを削減できているのです。

特徴

パフォーマンス - より原音に近いサウンドを

- Metamaterial Absorption Technology が、高音域周波数帯の音の歪みを 99% 削減。より純粋で自然なサウンドへ。
- MAT 搭載の 12 世代 Uni-Q ドライバーが、並外れた音響の正確さを再現
- ドライバーパフォーマンスを最適化。より高いサウンドパフォーマンスを実現。音の歪み、そしてカラレーション削減。
- 特許取得のオフセット フレキシブル ポート が、中音域のカラレーションを削減。並外れた深みと細やかさを実現。

デザイン - ディテール隅々までのこだわり

- 最高の音響パフォーマンスのための最適なキャビネット設計
- 4 色展開
- 別売りの KEF S2 フロアスタンド用の設置固定口あり。



¹ Metamaterial Absorption Technology は、Acoustic Metamaterials Group との共同開発です。

デザイン

ディテール隅々までにこだわりを

LS50 Meta は、初代 LS50 特有の美しい見た目を継承。Uni-Q ドライバーの周りの精密に曲線を描いたバツフル。そのフロントの曲線は、なだらかに形成された背面パネルと精巧な対になっている。また、その背面については、バスレフポートの出口がなめらかになり、スピーカーのターミナルが視覚的にソフトになりました。

LS50 Meta の底面には、新しい KEF S2 フロアスタンドに固定できる様、四隅にねじ穴を設けました。このフロアスタンドは、ケーブルマネージメントと配線収納可能なスタンドとなっています。LS50 Meta は 4 色展開で、全てモダンなシルク調のマット仕上げを施しています。そして、S2 フロアスタンドもまた、同 4 色展開となっています。

LS50 Meta ラウドスピーカーは、KEF が約束する全ての点を満たしています。LS50 Meta は、革新的で画期的な技術を使い、コンパクトでスタイリッシュなスピーカーからの原音再生を実現しました。そのサウンドは、あなたの人生に、全く新しい楽しみの一面をもたらすでしょう。



カーボン・ブラック チタニウム・グレイ ミネラル・ホワイト スペシャルエディション / ロイヤル・ブルー

仕様

モデル	LS50 Meta
デザイン	2ウェイバスレフ型
使用ユニット	Uni-Q ドライバーアレイ： HF: 25mm (1 in.) Metamaterial Absorption Technology搭載ベンテッド アルミニウムドーム MF/LF: 130 mm (5.25 in.) アルミニウムコーン
クロスオーバー周波数	2.1 kHz
周波数特性(-6dB)	47 Hz - 45 kHz
ベースレスポンス(-6dB)	26 Hz
周波数応答	79 Hz - 28 kHz
高調波歪	<0.4% 175 Hz - 20 kHz <0.1% 300 Hz - 10 kHz
最大出力	106 dB
推奨アンプ出力	40-100 W
公称インピーダンス	8 Ω (min. 3.5 Ω)
感度	85 dB
重量*	7.8 kg (17.2 lbs.)
寸法* (高さ x 幅 x 奥行き、ターミナル部分含む)	302 x 200 x 280.5 mm (11.9 x 7.9 x 11.0 in.)

*1 本当たりの測定結果となります。